

# 令和4年8月豪雨災害を踏まえた梯川水系流域治水対策検討部会 議 事 概 要

1 日時：令和4年10月5日（水）10:00～11:55

2 場所：能美市防災センター 5階 研修室

3 出席者：別紙「出席者一覧名簿」のとおり

## 4 議題

- (1) 「検討部会」の設置について
- (2) 令和4年8月豪雨による被害状況について
- (3) 今後の対策について
- (4) 意見交換

## 5 議事概要

- (1) 「検討部会」の設置について

事務局より、検討部会の目的及び構成員について説明。（資料1）

また、石川県土木部参事は、河川、砂防、都市計画、下水道、建設住宅関係の流域治水に関連する各部署の代表として、構成員となっていることを補足。

- (2) 令和4年8月豪雨による被害状況について

- 1) 金沢地方気象台より、災害発生当日の気象状況について説明。  
（資料2-1）

○質疑応答

特になし

- 2) 金沢河川国道事務所より、梯川本川の被災状況について説明。

（資料2-2）

○質疑応答

特になし

- 3) 石川県河川課より、梯川の支川や県管理区間の被災状況について説明。

（資料2-3）

○質疑応答

特になし

- 4) 小松市より、市内の被災状況について説明。（資料2-4）

○質疑応答

特になし

5) 能美市より、市内の被災状況について説明。(資料2-5)

○質疑応答  
特になし

6) 事前に準備した資料以外の報告事項について  
特になし

(3) 今後の対策について

1) 北陸地方整備局河川部より、今後の対策について説明。(資料3-1)

○質疑応答  
石川県危機管理監より

6ページ水害リスクマップについて、国管理河川において、どのような進捗になっているのか。また、凡例に描かれている1/10、1/30などどのように見れば良いのか。

また、5ページの「防災・安全交付金」について、H27年の鬼怒川豪雨の際に「まるごとまちごとハザードマップ」という電柱に浸水位等を巻いて表示するというものがあったが、このようなものに活用できるのか。以上、2点について質問があった。

北陸地方整備局河川部より

水害リスクマップについては、検討中である。なるべく早く皆様にお見せする予定であるが、現在は未定である。

「まるごとまちごとハザードマップ」に関しては、自治体の皆さんと調整していく中で実施しており、希望する自治体があれば連携していき調整していきたい。

凡例については、1/100というのは、計画のような雨が降って氾濫した場合にはこのエリアになるというもの。1/10になると雨の量は減るため、エリアは小さくなるが、降る頻度は上がるというもの。

石川県危機管理監より

水害リスクマップの凡例が一般の方々に理解しにくいものなので、手取川や梯川で検討していく際には、住民にわかりやすくして欲しい。

2) 北陸農政局より、農業分野の取り組みについて説明(資料3-2)

○質疑応答  
特になし

3) 議事3を通しての質疑等  
特になし

#### (4) 意見交換

今回の災害を受けて、また今後の流域治水対策を検討していくにあたり、意見交換を行った。

##### 1) 小松市長より

8月豪雨災害にあたり、リエゾン派遣、被災地での救助活動や排水活動、応急復旧対応など関係機関の皆様には小松市に対する多大なるご支援を頂いたことについて感謝する。

今回の豪雨では支川の氾濫において大きな被害が生じている。今後については、今回の豪雨災害をハードソフト両面において、しっかりと検証・総括したうえで必要な対策を講ずる必要がある。

特に、国県の各管理者にて行われる治水対策については、支川鍋谷川の堤防決壊をはじめ、河川氾濫により被災した要因を明確にしたうえで被災された住民の不安の解消、生活再建の目途が立つようお願いする。

幸いなことに人的被害は無かったが、移動中に氾濫に巻き込まれている住民の情報もあり、今後の避難情報発信について課題として捉えている。

国交省が主導して取り組んでいる「流域タイムライン」において、早期の住民避難に資する情報の提供や他機関との連携により市民の安心安全確保に取り組んでいきたい。

##### 2) 能美市長（代理：土木部長）より

今回の大雨による被災に対して関係の皆様からの支援に対し感謝する。

一方で担当より能美市の被災状況等を説明したが、今後道路河川の復旧の迅速かつ確実な実施と農業施設の復旧に対する技術的な支援をお願いする。

また、多量の土砂が河川に溜まっているので、河道掘削の実施と適切な堤防の維持管理の実施をお願いする。

流域治水対策の進めかたについては、行政のみならず地域住民からの意見や特色ある地域条件など地域住民のアイデアをくみ取って進めて欲しい。

#### 6 閉会（挨拶：石川県土木部参事）

本日の検討部会においては、各機関で8月の豪雨災害の被害状況や対応状況について、国からは今後の対応として流域治水の説明を頂いた。

今回の災害は、梯川の広域で様々な箇所が発生した。これを踏まえ流域治水対策を検討し、再度災害防止のための取り組みを推進していくためには、流域内の関係者で連携してしっかり対策していくことはこれまで以上に重要になる。引き続き皆様方の協力をお願いして挨拶とする。

以上で議事は完了となります。

